

第72回奈良CBC練習会ハンド 2013-01-17

<p>No. 1</p> <p>♠ QJ65 ♥ J872 ♦ Q3 ♣ Q75</p> <p>♠ K983 ♥ A ♦ 964 ♣ KJ642</p> <p>♠ A74 ♥ Q95 ♦ AK82 ♣ A83</p> <p>♠ 102 ♥ K10643 ♦ J1075 ♣ 109</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ A54 ♥ A73 ♦ AK8 ♣ KJ85</p> <p>♠ Q97 ♥ 92 ♦ QJ105 ♣ Q1032</p> <p>♠ K10 ♥ J1084 ♦ 9642 ♣ A64</p> <p>♠ J8632 ♥ KQ65 ♦ 73 ♣ 97</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ 92 ♥ AJ1074 ♦ A7 ♣ A952</p> <p>♠ AKJ654 ♥ Q3 ♦ K ♣ KQ103</p> <p>♠ 73 ♥ 982 ♦ Q10865 ♣ 8 42</p> <p>♠ Q108 ♥ K65 ♦ J93 ♣ J764</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ AK8754 ♥ A62 ♦ Q72 ♣ 9</p> <p>♠ Q102 ♥ 1053 ♦ J9 ♣ K8632</p> <p>♠ J ♥ Q9874 ♦ AK108 ♣ AJ10</p> <p>♠ 963 ♥ KJ ♦ 6543 ♣ Q754</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ K65 ♥ J82 ♦ 542 ♣ J1032</p> <p>♠ QJ942 ♥ 943 ♦ QJ3 ♣ Q9</p> <p>♠ A8 ♥ AQ10 ♦ A10976 ♣ K65</p> <p>♠ 1073 ♥ K765 ♦ K8 ♣ A874</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ A32 ♥ 5 ♦ KJ72 ♣ AKJ93</p> <p>♠ K987 ♥ AQ1097 ♦ 94 ♣ Q4</p> <p>♠ 4 ♥ J843 ♦ AQ85 ♣ 8752</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ J87 ♥ Q98 ♦ A1073 ♣ 642</p> <p>♠ AKQ94 ♥ 3 ♦ 642 ♣ K975</p> <p>♠ 653 ♥ 642 ♦ Q985 ♣ J108</p> <p>♠ 102 ♥ AKJ1075 ♦ KJ ♣ AQ3</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ Q102 ♥ A1063 ♦ Q864 ♣ 107</p> <p>♠ AK963 ♥ K842 ♦ K2 ♣ K2</p> <p>♠ J854 ♥ J ♦ J10 ♣ AJ8653</p> <p>♠ 7 ♥ Q975 ♦ A9753 ♣ Q94</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ A74 ♥ K107 ♦ 95 ♣ K10753</p> <p>♠ KQ863 ♥ AJ964 ♦ A ♣ J2</p> <p>♠ 102 ♥ Q8 ♦ K10876 ♣ AQ64</p> <p>♠ J95 ♥ 532 ♦ QJ432 ♣ 98</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ AQ ♥ A10854 ♦ AQ93 ♣ J9</p> <p>♠ 8753 ♥ Q3 ♦ K76 ♣ Q874</p> <p>♠ K ♥ K97 ♦ J10542 ♣ K652</p> <p>♠ J109642 ♥ J62 ♦ 8 ♣ A103</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ J63 ♥ KJ ♦ AQ ♣ AJ9542</p> <p>♠ 42 ♥ A6 ♦ J8642 ♣ K1076</p> <p>♠ AK1085 ♥ 8542 ♦ 109 ♣ 83</p> <p>♠ Q97 ♥ Q10973 ♦ K753 ♣ Q</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 876 ♥ 10762 ♦ Q652 ♣ Q9</p> <p>♠ 93 ♥ 943 ♦ J743 ♣ AK72</p> <p>♠ AQJ5 ♥ AKQJ5 ♦ AK ♣ 83</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ K1043 ♥ 54 ♦ Q9 ♣ A10632</p> <p>♠ 65 ♥ Q972 ♦ KJ1086 ♣ K5</p> <p>♠ 9 ♥ J1083 ♦ A7542 ♣ 874</p> <p>♠ AQJ872 ♥ AK6 ♦ 3 ♣ QJ9</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 973 ♥ QJ64 ♦ A872 ♣ Q5</p> <p>♠ AKJ542 ♥ 103 ♦ KQ9 ♣ 103</p> <p>♠ Q108 ♥ AK82 ♦ 654 ♣ J97</p> <p>♠ 6 ♥ 975 ♦ J103 ♣ AK8642</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ K2 ♥ - ♦ AQ874 ♣ KJ8763</p> <p>♠ 63 ♥ 109743 ♦ 103 ♣ AQ105</p> <p>♠ 874 ♥ AK85 ♦ J652 ♣ 92</p> <p>♠ AQJ1095 ♥ QJ62 ♦ K9 ♣ 4</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ 102 ♥ A53 ♦ AJ5 ♣ 109652</p> <p>♠ 85 ♥ 10864 ♦ KQ83 ♣ A83</p> <p>♠ AQJ763 ♥ KQ ♦ 62 ♣ KQJ</p> <p>♠ K94 ♥ J972 ♦ 10972 ♣ 74</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ K8532 ♥ 63 ♦ AK1095 ♣ 8</p> <p>♠ A107 ♥ K4 ♦ J3 ♣ K97642</p> <p>♠ Q64 ♥ QJ1098 ♦ 8 ♣ A5</p> <p>♠ J9 ♥ A2 ♦ Q7642 ♣ QJ103</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ QJ975 ♥ K863 ♦ 84 ♣ 62</p> <p>♠ - ♥ Q42 ♦ A63 ♣ KQ108</p> <p>♠ 63 ♥ A105 ♦ KJ92 ♣ AJ97</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ QJ98752 ♥ 93 ♦ 7 ♣ 1084</p> <p>♠ A6 ♥ 102 ♦ AQ862 ♣ AQJ2</p> <p>♠ K103 ♥ AQJ874 ♦ K109 ♣ 5</p> <p>♠ 4 ♥ K65 ♦ J543 ♣ K9763</p> <p>♠ N ♥ W - E ♦ S</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ A93 ♥ Q942 ♦ 102 ♣ K1085</p> <p>♠ K6542 ♥ 85 ♦ A5 ♣ J632</p> <p>♠ Q108 ♥ J7 ♦ QJ87 ♣ AQ74</p> <p>♠ J7 ♥ AK1063 ♦ K9643 ♣ 9</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ Q10976 ♥ A2 ♦ Q8 ♣ K865</p> <p>♠ K85 ♥ 863 ♦ AKJ92 ♣ AQ</p> <p>♠ 3 ♥ J7 ♦ 10653 ♣ J109743</p> <p>♠ AJ42 ♥ KQ10954 ♦ 74 ♣ 2</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ K983		♠ A74
♥ A		♥ Q95
♦ 964		♦ AK82
♣ KJ642		♣ A83

N
W X E
S

♠ 102	
♥ K10643	
♦ J1075	
♣ 109	

N	E	S	W
P	1NT	P	2♣
P	2♦	P	3NT
end			

Eの1NTのOPに対してWはStayman 2♣経由で3NTをビッドする教科書的ビッドが普通。

3NT/E OL: ♥4 Declarerで考えて確実なウイナーは♠2♥1♦2♣2の計7個しかなく、**メイクには2個不足する**。♣で増やすしかないがどうプレーするか。♣QがSにあり、3-2の分れなら、♣Qをフィネスして♣で5個確保出来る(確率 $63 \times 1/2 = 32\%$)ので、これに賭けるか?? 但し、♣Qのフィネスが成功しない時は、Nから♥を返されてダウン必至となる。♣が3-2の分れで(約63%)あれば、よりメイクの可能性が高いプレーがある。① OLの♥を♥Aで勝ち、ダミーから♣2を引きNが♣Lowを出せば**ハンドから♣8を出す!**これをSに負けても、Sからの♥には安泰であり、残りの♣4個が勝てるので3メイクする。問題はNから♣9or♣10が出た時であるが、♣Aで勝ちNの♣が2枚であるか、♣Qを含まない3枚である($63 \times 1/2 + 63 \times 1/2 \times 2/5 = 約44\%$)に賭けることになる。但し、Nから最初に♣10or♣9出るとは♣が2枚である可能性が高い(♣Q10X or Q9Xで**最初に♣10 or 9を出す人は優れた読みの人**。相手を褒めてアキラメル)。② 第2トリックで♥Aでハンドに戻り、ハンドから♣3を出し、Sから♣Qが出なければダミーの♣Kで勝ち、♣2を引いてN♣Lowならハンドから♣8を出す。最初Sから♣Qが出ればそのまま勝たせるプレーがある。いずれにしても**Nが♣Q10Xの時は正確Defenseでは1ダウンになるが、①のプレーではNが最初に♣10を出さない間違いが起こる可能性がある**。

No. 2

♠ Q97		♠ K10
♥ 92		♥ J1084
♦ QJ105		♦ 9642
♣ Q1032		♣ A64

N
W E
S

♠ J8632	
♥ KQ65	
♦ 73	
♣ 97	

N	E	S	W
1♣	P	1♠	P
2NT	P	3♥	P
3♠	P	4♠	end

Nの2NTのリビッドに対して、5-4のMajorのあるSが3♥をビッドするか3NTをビッドするかはどちらが良いとは一概に云えないが、3♥をビッドするのが自然。後で3NTに収めることも可能。

4♠/S OL: ♦Q ダミーの♦Aで勝つ。ウイナーは♥3♦2♠3としてもメイクには2個不足、♥が3-3の分かれなら4枚目が勝てるが、♣Aの在処を当てる必要がある。**ルーザーは♠2♣Aに抑えたい**。そこで、2トリック目はダミーから♠4を引きハンドから♠JでWの♠Qに負ける。Wからの♦Jを♦Kで勝ち♠Aを勝つ。♠9を残したまま♥をAKQと出しWがラフし、♦を出してくればハンドでラフして後は♣のゲスの問題になる。ハンドから♣9を出してダミーから♣Jを出せば正解だが...メイク・ダウンは半々? 3NT/N OL: ♦2 ♠を2巡目に勝ち♠のエスタブリッシュを試みるが、♠で2回負ける必要があり、**♦を攻められて1ダウンになる**(ルーザー♠2♦2♣1)。OL: ♥4 ハンドの♥Aで勝ち♠のエスタブリッシュが出来るので、♣のゲスの問題になる。Eのカードの残し方で3メイクの可能性あり。
20Tのチーム戦 4♠/S 4M 8T; 1D 6T; 3NT/N 3M 1T; 1D 4T

No. 3

♠ 92		♠ 73
♥ AJ1074		♥ 982
♦ A7		♦ Q1086542
♣ A952		♣ 8

N
W — E
S

♠ Q108	
♥ K65	
♦ J93	
♣ J764	

N	E	S	W
2♥	P	P	2♠
P	P	3♥	
		(P)	

良い6枚♠のあるWとN-Sの♥の競り合いとなり、3♠/W or 3♥/Nになるのが相場。

3♠/W OL: ♦A Wから♦Kが落ちるので、Nは次に何を出すか困る。♥Aを勝って♥7を出すのが損が少ないかも知れない。Wに♥Kがある場合これを勝たせることになるが仕方がない。このハンドではSに♥Kがあり最善であった。♥Kで勝ったSは♥を続けるとDeclarerはハンドでラフし、♣Kを出して♣Aを追い出す。♣Aで勝ったNが① ♣を出すすと♣Jがフィネスに掛かり、♣をダミーでラフしてから、♠7を引いて♠Qのフィネスを試みるとこれが成功して3メイクになる。② Nが♥Jを出した時は、ハンドでラフして♣Q、♣3をダミーでラフして、♠Qのフィネスをしても、♣の4枚目がルーザーとなるので1ダウン。この場合はE-W双方がない♥をリードするのが良い結果となる(一般に悪いDefenceの見本にされているプレーが良い結果を生む場合もある)。
3♥/N OL: ♠7→♠8→♠J→♠2 Wは♠A♠Kを続けるので、Declarerは♥10でラフし、♥K、♥5と出すとWより♥Qが出るので、♥は刈りきれぬが7個しか勝てず2ダウンになる。
Vul 関係の有利なNSで3♥までは競り合いそうである。

No. 4

♠ AK8754	N	♠ J
♥ A62	W E	♥ Q9874
♦ Q72	S	♦ AK108
♣ 9		♣ AJ10
♠ Q102		♠ 963
♥ 1053		♥ KJ
♦ J9		♦ 6543
♣ K8632		♣ Q754

N	E	S	W
1♠	2♥	2♠	3♥
3♠	P	end	

Nの1♠に対して、Eが2♥のOCを掛けるか、テイクアウトダブルを掛けるか意見が分れるが、Wがパスしているので相手のビッドを制約する意味で2♥のOCをしたい(Vulで弱いスーツでのOCは危険を伴うが、ハンドとしては強い)。
3♠/N OL: ♦K 続いて♦A♦8を続けてWでラフ、♥をリターンするがDeclarerはダミーで勝ち♠を集めるも、あと♣で1ルーザー出て3メイク。

N	E	S	W
1♠	X	2♠	3♣
3♠	end		

32テーブルのペアー戦のコントラクトは4♠X/N 5T、4♠/N 6T、4♥/E 7T いずれも1ダウン。
3♠/N 10T、2♠/N 4T いずれも3メイク。Both Vulでかなりオーバービッドであったのは驚きである。4♥が7Tもあったのは・・・? チーム戦なら理解できるが・・・

No. 5

♠ K65	N	♠ A8
♥ J82	W E	♥ AQ10
♦ 542	S	♦ A10976
♣ J1032		♣ K65
♠ QJ942		♠ 1073
♥ 943		♥ K765
♦ QJ3		♦ K8
♣ Q9		♣ A874

N	E	S	W
P	1NT	P	2♥
P	2♠	P	2NT
P	3NT	end	

Eの1NTのOPに対してJacoby TR. 経由で3NTになるのが普通。

3NT/E OL: ♣4 Sは♣Aのある4th bestか♣Jが頭の4th bestかは不明、ただ、♣9を出してNに♣Aがあったとしても、ダックされると♣では1個しか勝てないのでダミーから♣Qを出すと、これが勝つ。♦Kのフィネスが成功するなら♦で5個勝てるが、ダミーへのエントリーがなく、自分から♥or♠で2個勝つ手段がないのでかなり厳しい状況である。♦Qを引いてそのまま流すとSの♦Kに負ける。Sから何がリードされるかだが、♦以外(普通Declarerがフィネスして来た♦はリードし難い)の何をリードされても1トリック増えるので、♦Jをエントリーに♠Kをフィネスor♥Jのフィネスで3メイクのチャンスが出る
OL: ♥5→♥3→♥J→♥Q ダミーへのエントリーが無いので、♦Aを勝ち(♦Kシングルトンに備えて)、♦6を出すと、Sから♦Kが出る。Sから何が出されるかであるが、何がでてきても1個増えるので、3メイク可能になる。
積極的なプレーでメイクが厳しい時は相手に手を渡すのが有効なことがある。

No. 6

♠ A32	N	♠ 4
♥ 5	W — E	♥ J843
♦ KJ72	S	♦ AQ85
♣ AKJ93		♣ 8752
♠ K987		♠ QJ1065
♥ AQ1097		♥ K62
♦ 94		♦ 1063
♣ Q4		♣ 106

N	E	S	W
	P	P	1♥
X	2♥	2♠	P
P	3♥	P(3♠)	end

Wの1♥にNがテイクアウトダブルを掛けた時、Eのレスポンスはペアーにより異なる。
普通に2♥(♥3枚以上5~9hcp)をビッドすると、このハンドの様に♥4枚サポートと♠が1枚以下の5~8hcpで3♥(Non-Forcing)をビッドするペアーがある。後者は相手のテイクアウトを制限する意味合いが強い。尚、サポート3枚以上のInvitatinハンド(10~12hcp)は、リダブルでなく2NT(アラート必要)をビッドする(リダブルは普通♥サポート2枚以下、10hcp以上)。

N	E	S	W
	P	P	1♥
X	3♥	P(3♠)	end

3♥/W OL: ♣K、♣Aを勝ち、♣Jを続けDeclarerはハンドでラフする。♦を出してダミーから♦Qを出す。これが勝てるので♠4を引いて負ける。この後♠と♦のクロスラフ(ダミーで♠を3回ラフ)すれば3メイクはする。普通に♥を集めるのではウイナーが不足する。

3♠/S OL: ♦9→♦2→♦Q→♦3 Eは♥Jをリターンする。Wが勝ち、♦4を出し、Eは♦Aで勝って♦5をリターンしてWがラフ。この後、Wが♣Qを出し、ダミーに入るので♠でルーザーが出て1ダウンになる。

No. 7

♠ J87			
♥ Q98			
♦ A1073			
♣ 642			
♠ AKQ94	♠ 653		
♥ 3	♥ 642		
♦ 642	♦ Q985		
♣ K975	♣ J108		
	♠ 102		
	♥ AKJ1075		
	♦ KJ		
	♣ AQ3		

N	E	S	W
		1♥	1♠
2♥	P	4♥	end

Wの1♠のOCにNが2♥のレイズをした時、Sは強い♥6枚と18hcpでダブルトンがあるので4♥をビッドするのが普通。ここで3♥をビッドした場合(左下)、Nで4♥にレイズするのは8~9hcp必要？
4♥/S OL: ♠K 続いてWは♠Q ♠Aと続けた。Declarerはハンドでラフした後のプレー方針は？ ♥6♦2♣1のウイナーは確実であるが後1個をどうするか。♣Kのフィネスに賭けるか(成功率50%)。不成功の場合♣で2ルーザーになりダウンする。そこで♣ラフの後、♥A♥Kと出し、♥を2巡だけ集め、♦K、♦Jと出し、Nから♦Qが出なければダミーから♦7を出す。これがEの♦Qに負けても4メイクは固い。このプレーは♦が4-3の分れ(約55%)か5-2でもEが2枚(約16%)、或いはWが♦QX 2枚(約5%)の時に成功する(確率的には約76%)ので、♣Kのフィネスより格段に良い。Eの♣のリターンには♣Aで勝ち、♥を出して最後の♥を刈りながらダミーの♥Qに入り、♦A♦10を勝ってハンドから♣を捨てればよい。尚、最初に♥を3巡集めると、ダミーの♦を取るエントリーが無くなり、ダウンする。

N	E	S	W
		1♥	1♠
2♥	P	3♥	P
P	end		

No. 8

♠ Q102			
♥ A1063			
♦ Q864			
♣ 107			
♠ AK963	♠ J854		
♥ K842	♥ J		
♦ K2	♦ J10		
♣ K2	♣ AJ8653		
	♠ 7		
	♥ Q975		
	♦ A9753		
	♣ Q94		

N	E	S	W
			1♠
P	2♠	P	3♠
P	4♠	end	

Wのハンドは16hcpであるがMajorが5-4であるので1♠でOPするのが普通。Eの2♠レイズに対しては3♠にレイズ(直ぐ4♠にレイズしたくなるハンドであるが)して、Eが4♠にレイズする。一方、Wが1NTでOPLした場合は、Stayman経由で4♠/Wになる。

N	E	S	W
			1NT
P	2♣	P	2♠
P	3♠	P	4♠
end			

4♠/W OL: ♣10→♣J→♣Q→♣K Declarerで考えてウイナーは♣2♦0~1♠4~5として4メイクは単純には難しく、工夫が必要。♠が2-2の分かれなら5個勝てて、♥を2回ダミーでラフ出来るので、♦Kか♥Kが勝てれば4メイクになるが……。♣Kで勝った後、♠A♠Kを勝つと3-1の分れで♠QがNIに残った。♠Qを残したまま、ハンドから♣を出し、ダミーの♣Aで勝つ。♣5を引きハンドでラフ、これをNがオーバーラフすれば♥♦いずれを出してもこのハンドは4メイクになる。また、Nがオーバーラフしなかった場合は、Declarerはハンドすら♠を出してNIにスローインすると上記と同じことになる。但し、♥AがSにある場合に、Nから♥が出されSが♥Aで勝ち、Sから♦を返されるとDeclarerは何を出すか悩ましい。

OLが♣以外の時はウイナーが1個増えるので簡単に4メイクする。

No. 9

♠ A74			
♥ K107			
♦ 95			
♣ K10753			
♠ KQ863	♠ 102		
♥ AJ964	♥ Q8		
♦ A	♦ K10876		
♣ J2	♣ AQ64		
	♠ J95		
	♥ 532		
	♦ QJ432		
	♣ 98		

N	E	S	W
P	P	P	1♠
2♣	2♦	P	2♥
P	2NT	P	3♥
P	3♠	P	4♠ end
(3NT end)			

Eのハンド(11hcp)で1♦でOPするか、パスするか？ VulでMinorが5-4なので普通はパスが良い。ただ、最近では20pt ルールを使ってOPする人もある(初心者?)。

Wの1♠にNが2♣のOCを掛けた時、Eは2♦をビッドし、Wの2♥リビッドにEは2NTをビッド。これに対しWは3♥をビッドする。これに対するEのビッドは3♠と3NTの両方が考えられる(WのどちらかのMinorがボイドの可能性もある)。Wは3♠は4♠にレイズし、3NTにはパスする。Eが1♦でOPLした場合もNが2♣でOCして、ほぼ上記と同様のビッド経過で、3NT or 4♠になる(左下)。

N	E	S	W
P	1♦	P	1♠
2♣	P	P	2♥
P	2NT	P	3♥
P	3♠	P	4♠ end
(3NT end)			

3NT/E OL: ♣9 Declarerで考えて♥で4個勝てれば♣2個、♦2個、♠1個勝って3メイクの可能性はある。そこでダミーから♣2を引きNから♣Kが出れば♣3個勝てる。ところがNは♣Kを出さずに♣3を出す。Declarerは♣Qで勝ち、♥Qを出しそのまま流し、Nの♥Kが勝つ。Nは♣Kを出し、Declarerの♣Aを追い出すと、Declarerは♥4個と♦Aは勝つが、Nの♠Aに負けるので1ダウンになる。

一方、OLの♣9にダミーの♣J→♣K→♣Aとし、♥Kで勝ったNが♣10を出してきた時♣Qをダックすれば(♣8の所在不明であるが)、♣Q6がNからの♣攻撃には2ストップになり、3メイク可能となる。

4♠/W OL: ♦9 Declarerから見てルーザーを♠2♥1押さえれば4メイク可能としてプレーを進める。♠AがNIにあると推定されるので3-3の分れでないで4メイクは難しいが、ハンドから♠3を出しSの♠J負けるが、4メイク出来る(ルーザー♠2♥1)。

No. 10

♠ AQ	♠ K
♥ A10854	♥ K97
♦ AQ93	♦ J10542
♣ J9	♣ K652
♠ 8753	♠ K
♥ Q3	♥ K97
♦ K76	♦ J10542
♣ Q874	♣ K652
	♠ J109642
	♥ J62
	♦ 8
	♣ A103

N	E
W	+ E
S	

N	E	S	W
	P	P	P
1♥	P	1♠	P
2♦	P	2♥	P
3♥	P	4♥	end
	(P)		

N	E	S	W
	P	P	P
1♥	P	2♥	P
3♥	P	4♥	end

3人パスの後Nの1♥のOPにSは2♥にレイズするか、♠6枚なので1♠でレスポンスすることが考えられる。いずれの場合もNの3♥をSが4♥にレイズするかパスするか微妙な判断になる。一方、Nが1NTでOPした場合、SはJacoby TR. でNに2♠をビッドさせ、3♠にレイズするかパスするか微妙(右)。3♠にレイズすれば、Nは♠が2枚ながら強いので4♠をビッドすることになる。

4♥/N OL: ♣2→♣3→♣Q→♣J Wからは♠3を返す。Declarerは♠Aで勝つとEから♠Kが出る。ダミーへのエントリが少ないので♥A♥4と出し負に行く。3-2分れで♥Kが残る。♠Qを出しこれがラフされれば♠Aをエントリーにダミーの♠を勝てば4メイクになる。

4♠/N OL: ♣2→♣3→♣Q→♣J Wからは♠3を返す。Declarerは♣の3枚目をハンドでラフするために♠Aを勝つと、幸運にもEから♠Kが落ちる。♠で6個、♣♥♦のAと♣ラフで10個のウイナーが確実になり、4メイクになる。OLの♠をダックして♣の3枚目をラフすることを目指したのが4メイク出来る結果に繋がった。4♠、4♥共最初に、♠Aを勝つか♠Kのフィネスをするかであるが、WがKXから♠Xを出す

ことはないので♠Aを出しても損はない。32Tのペアー戦: 4♥/N 15T中 6M 1T; 5M 2T; 4M 2T; 1D 6T; 2D 4T 3♥/N 5T; 2♥/N 5Tであり、4♠/S 3T中 4M 2T; 1D 1T: 4♠/N 1D 2T であった。

N	E	S	W
	P	P	P
1NT	P	2♥	P
2♠	P	3♠(P)	P
4♠			end

No. 11

♠ J63	♠ AK1085
♥ KJ	♥ 8542
♦ AQ	♦ 109
♣ AJ9542	♣ 83
♠ 42	♠ AK1085
♥ A6	♥ 8542
♦ J8642	♦ 109
♣ K1076	♣ 83
	♠ Q97
	♥ Q10973
	♦ K753
	♣ Q

N	E
W	X E
S	

N	E	S	W
		P	P
1♣	P	1♥	P
3♣	P	3♦	P
	(P end)		
3NT			end

Nの1♣に対してSは1♥のレスポンスをすると、Nは3♣のジャンプリビドをしてきた。9hcpの良いハンドとはいえ(絵札が分散している)、最初パスしているのでパスせず3♦(Non Forcing)をビッドしても良い。Nは♠にやや不安があるが3NTをビッドする。

3NT/N OLに何を選擇するか? ♠K 次に♠3枚を期待して、♠5を出す(Wが何かで勝った時、♠のリターンを期待)。しかしこのハンドではWの♠は2枚で、♥Aや♠Kで勝った時♠を返さないの3メイクになる。Declarerのウイナー♥4、♠1、♦2、♣2。但し、Declarerとダミー間のエントリーに注意が必要。

Eは♠以外にエントリーないので、OLを♠8にした時はどうなるか? DeclarerはOLをハンドの♠Jで勝

つが、♥Aで勝ったWが♠をリターンするとEの♠4個が勝つので1ダウンになる。3NTのDefenseではEの♠の様にそのスーツ以外にエントリーがない時は常識的な♠Kではなく4th bestをOLに選擇するのが面白い(損をする場合もあるが...)。

12Tのチーム戦のコントラクトは10Tで 3NT/N: 3M 8T; 2D 2Tであった。3♣で終わったテーブルはなかった。

No. 12

♠ 876	♠ AQJ5
♥ 10762	♥ AKQJ5
♦ Q652	♦ AK
♣ Q9	♣ 83
♠ 93	♠ AQJ5
♥ 943	♥ AKQJ5
♦ J743	♦ AK
♣ AK72	♣ 83
	♠ K1042
	♥ 8
	♦ 1098
	♣ J10643

N	E
W	E
S	

N	E	S	W
			P
P	2♣	P	2♦
P	2♥	P	3♣
P	3♦	P	4♥
P	4NT	P	5♣
P	6♥		end

24hcpあるEは2♣(Strong)オープンの後、Wの2♦のWaitingに2♥をビッドしてスーツを示す。これに対して良い♣と8hcpあるNは3♣をビッド。Eはスラムの可能性を感じるので取敢えず3♦をビッドする(3♠はビッドスペースが狭まり良くない)。これに対してWは4♥をビッド(♥3枚サポートを示す?)して、Eは♠Aを確認後、目出度く6♥に到達。

6♥/E OL: ♦10 Declarerから見て、♥5♦2♣2はほぼ確実だが、6メイクには♠で3個勝つ必要がある。♠KがNに在ればフィネスが効くので、♠で3勝出来るが、♠KがSにある時はどうか?

その時は、♠5のルーザーをダミーでラフする必要がある。そこでOLはハンドの♦Aで勝ち、♥Aを出して♥を1巡だけ集め(2巡集めると、若し、♠Kに負けた時♥を出されるとダミーの♥が無くなり、♠をラフすることが出来なくなる)、♣を出してダミーの♠Aに入り、♠3を出してハンドから♠Qを出す。

これがWの♠Kに負けてもコントラクトは安泰である。しかし、Sが老獪で♠Kを出さずに♠Qが勝った時はどうしますか?

♠KがNにあると信じて、再度♣でダミーの♠Kに入り♠9を引いてハンドから♠Jを出すプレーをするとSが♠Kで勝ち、♠Jを出して来てNは♠8を捨てDeclarerがラフするが、次に♠5を出してダミーでラフした時にEにオーバーラフされて1ダウンになる危険性がある。対策は無いのか? ♠Qが勝った時は2回目のフィネスはせずに、♠Aを勝ち、♠5を出してダミーラフするプレーをすれば6メイクは確実である。互いに注意深い攻防が必要です。

No. 13

♠ K1043	♠ 9
♥ 54	♥ J1083
♦ Q9	♦ A7542
♣ A10632	♣ 874
♠ 65	♠ AQJ872
♥ Q972	♥ AK6
♦ KJ1086	♦ 3
♣ K5	♣ QJ9

N		E
W	+	E
S		

N	E	S	W
P	P	1♠	P
3♠	P	4♠	end
N	E	S	W
P	P	1♠	P
3♠	P	4NT	P
5♥	P	6♠	end

Sの1♠OPに対して、最初パスしていて♠4枚サポートと9hcpのNのレスポンスは2♠、3♠、2♣(Drury)の中、何を選択するか？
 ♠K♣Aを含む9hcpなのでInvitationに値するハンドとして3♠と2♣のドチラかをビッドする(♠4枚の時は3♠と決めているペアあり)。2♠はやや消極的。Nの3♠ or 2♣に対して、Sが4♠に収めるか、スラムトライするかは難しい判断である。形が良いハンド(?)なのでキーカード1枚なら5♠、2枚なら6♠と決めてスラムトライするのも面白い。
 6♠/S OL: ♦J Eは♦Aで勝ち、♥3or♦4をリターンする。Declarerはハンドで勝つ(♥Aorラフ)。Declarerのプレーとしては6メイクには♠KがWにあってフィネスが成功することに賭ける

N	E	S	W
P	P	1♠	P
2♣	P	4♠	end
(3♥	P	
4♣	P	4NT	P
5♥	P	6♠	end

しかない。これが成功するので6メイク。♦以外のOLでは7メイクになる。スラムの成否は♠KがEWドチラにあるかにかかっている。チーム戦でコントラクトは6♠/Sと4♠/Sが半々であった。

No. 14

♠ 973	♠ Q108
♥ QJ64	♥ AK82
♦ A872	♦ 654
♣ Q5	♣ J97
♠ AKJ542	♠ 6
♥ 103	♥ 975
♦ KQ9	♦ J103
♣ 103	♣ AK8642

N		E
W	X	E
S		

N	E	S	W
	P	P	1♠
P	2♣	X	2♦
P	3♠	P	4♠
end			

Wの1♠のOPにEがDrury 2♣でレスポンスした時に、Sがダブルを掛けるのはリードショウイング・ダブルでNから♣のOLを要求している。
 Wの2♦(普通の強さがあるOPを示す)リビッドに、Eは3♠をビッドし、Wが4♠にレイズする。

4♠/W OL: ♣Q→♣7→♣8→♣10 Nは♣5を続けSは♣Kで勝ち、♣Aを出す。Declarerのプレー方針の組立は? ♠は完全であるが4メイクには♦を1ルーザーに抑える必要がある。普通はSに♦Aがあることに期待して、ダミーからハンドの♦KQに♦を2回引くプレーが一般的である。但し、このハンドは

Sの♣がAKを含む6枚あり、この上に♦Aを持っていれば、最初にパスせずに1♣でOPすると考えられるので、♦AはNにある可能性大である。この状況で♦を1ルーザーに抑えるのは♦J10がSにあることに賭けるしかない。そこで♣を集めた後、ダミーから♦4を引き、Sが♦Lowならハンドから♦9を出す！これが成功するので4メイクする。ビッド情報とカードカウントから冷静な判断が大切である。

No. 15

♠ K2	♠ 874
♥ —	♥ AK85
♦ AQ874	♦ J652
♣ KJ8763	♣ 92
♠ 63	♠ AQJ1095
♥ 109743	♥ QJ62
♦ 103	♦ K9
♣ AQ105	♣ 4

N		E
W		E
S		

N	E	S	W
		1♠	P
2♦	P	2♠	P
3♣	P	3NT	P
P(4♠)	end		

Sの1♠にNが2♦(2♣も考えられるが、♦も示したいので)でレスポンスしてきた時、Sは2♠をビッドする(Nの♥は4枚ないことが判っているので2♥はビッドしない)。これにNは3♣をビッドするのでSは3NTをビッドし、Nがパスするか4♠をビッドするかの判断は難しい(Sの♠は5枚かも知れない)。一方、Sがリビッドで2♥をビッドした時はNの3♣に対して、3♠をビッドすることが出来てNが安心して4♠にレイズ出来る(左下)。

N	E	S	W
		1♠	P
2♦	P	2♥	P
3♣	P	3♠	P
4♠	end		

4♠/S OL: ♦10 Declarerはハンドの♦Kで勝つ。ウイナーは♠6♦3個は確実だが、メイクにはあと1個不足する。① ♠を集めた後、♦の3-3の分れ(約31%)を狙い、♦AQを勝ち4-2の分れなら(約47%)1ダウン仕方なしとする。② ♠を集める前に♥をダミーでラフすることを狙う。即ち、第2トリックでハンドから♥2を出し、ダミーの♠Kでラフ、♠2を引いて♠を集め、♦AQと勝てば(♦が3-3 or 4-2の分れであれば)4メイクは確実。

No. 16

♠ 102			
♥ A53			
♦ AJ5			
♣ 109652			
♠ 85		♠ AQJ763	
♥ 10864		♥ KQ	
♦ KQ83		♦ 62	
♣ A83		♣ KQJ	
		♠ K94	
		♥ J972	
		♦ 10972	
		♣ 74	

	N		
W		E	
	S		

N	E	S	W
	1♠	P	1NT
P	3♠	P	4♠
end			

EはWの1NTレスポンスに直ぐ4♠をビッドしたい位のハンドだが、3♠のジャンプリビッドが普通で、Wで4♠にレイズする。
4♠/E OL: ♣7 Declarerはダミーの♣Aで勝つ。ルーザーは♦A♥Aは仕方ないので、♠を1ルーザーに収めれば4メイク可能と考えられる。♠5を出しハンドから♠Qを出し、♠Kのフィネスをする。これがSの♠K に負けた場合は、♠が3-2(確率約63%)の分かれであれば1ルーザーで収まが、

4-1の分かれなら2ルーザー生じるのは仕方ない。一方、♠Qが勝った場合は♠KがNにある可能性が高く、再度フィネスのため♦でダミーに入り(♦Aに負け2回目に)、♠8を引いてハンドから♠Jを出してNが♠K109Xの4枚にも対応するプレーを選択するのが普通である(♠KがNにあり3-2の分かれなら♠でルーザーは出ない)。そこで、Wが最初に♠Kを出さなかった時は、ハンドから♦2を出しダミーの♦Kを♦Aで勝ったNが♠6をリターンするのをハンドの♠Kで勝つ。次いで♦6を出して♦Kでダミーに入り♠8を出して再度のフィネスをした時にSが♠Kで勝って、♥を出せばどうなりますか？♥Aで勝ったNが♠を出せばSがラフして1ダウンなる。このハンドの場合、♠が3-2の分かれで最初のフィネスの時にWが♠Kを出していれば、紛れがなく簡単に4メイクする。♠KXXのWが最初のフィネスの時に躊躇なく♠Kをダックするのが紛れを呼ぶ良いプレーである(躊躇すれば♠Aをタタク)。Declarerは5メイクを求めず、またNが♠K10XX4枚の可能性(確率約9.5%)は無視して、♠をフィネスせず♠Aを勝って(♠Kシングルトンの確率約5.5%に備えて)、♠Qを出すプレーをして♠を1ルーザーに収めるプレーで4メイクを狙うことは出来る。チーム戦では後者のプレー方針も有効である。

No. 17

♠ K8532			
♥ 63			
♦ AK1095			
♣ 8			
♠ A107		♠ Q64	
♥ K4		♥ QJ109875	
♦ J3		♦ 8	
♣ K97642		♣ A5	
		♠ J9	
		♥ A2	
		♦ Q7642	
		♣ QJ103	

	N		
W	X	E	
	S		

N	E	S	W
P	3♥	P	P
P	P	end	

このハンドではNは10hcpながら5-5のハンドなので1♠オープンする人もある。Nがパスした時はEは3♥のPreemptivオープン(♥7枚で6トリック保証)するのが普通。1♥でオープンした場合にはSに簡単にOCで介入されるか、Wが2の代のビッドをして出来目の少ない4♥までビッドすることになる危険性がある。3♥に対してWは2.5トリック位しか増えないのでパスする。(Eは6トリックしか保証していないので4メイクには3.5トリック以上必要)。Nが1♠でオープンした時には、Sは2♥のOCよりも3♥のジャンプOCが普通(左中)。

N	E	S	W
1♠	3♥	P	P
end			

N	E	S	W
1♠	2♥	X	3♣(P)
3♦	3♥	4♦(P)	P
end (4♥)			

3♥/E OL: Nが1♠でオープンした時 ♠J→♠7→♠K→♠4 Nは♦K♦Aと出して来るが、Declarerはハンドでラフ、♥を出して♥Aに負に行けば4メイクは固い(ルーザーは♠1♥1♦1)。Nがオープンしなかった時はOL: ♣Q この時はハンドの♣Aで勝ち、♥を出して負けに行く。Sが直ぐ♥Aで勝ち、Nの♣が1枚であることを願って、♣Jを出せばNでラフ出来る。この後、Declarerは♥を集め、♠Aでダミーに入り、♠KがEにあることを願って♠7を引くプレーで3メイクになる。
4♦/N 4メイク可能 ルーザー♠1♥1♣1

No. 18

♠ QJ975			
♥ K863			
♦ 84			
♣ 62			
♠ —		♠ 63	
♥ Q42		♥ A105	
♦ A63		♦ KJ92	
♣ KQ108		♣ AJ97	
		♠ AK10842	
		♥ J97	
		♦ Q1075	
		♣ —	

	N		
W		E	
	S		

N	E	S	W
	1♦	1♠	2♣
2♠	3♣	3♠(4♠)	5♣
(P)			
end			

Sの1♠のOCにWで2♣をビッドするので、♠と♣の競り合いになり、4♠、5♣まで競り上がる。E-WはNonVulなのでN-Sの4♠をパスすることなく、5♣をビッドすることになる可能性が高い。5♣/W OL: ♠Q Declarerはハンドでラフ。♠は完全であるが、ウイナーは♣7♦2♥1の計10個でメイクには1個不足。♦QがNにあればフィネスが成功するので5メイク可能となるが…また、フィネスが成功しない時は、♥KがSにあることを狙ってダミーから♥5を引きハンドから♥Qを出すプレーで、♥のルーザーを1個に抑えるプレーもある。良いプレーであるが、このハンドは1ダウンになる。

よりメイクの可能性が高いプレーはないか。♠を2巡集め、♦A♦Kを勝って、ダミーから♠6を引いてハンドから♦6を捨てる(Loser on Loser)。NSドチラが勝つがコントラクトは安泰である。♥のリードは2個勝てる様になり、♠のリードはダミーでラフしてハンドか♥2を捨てる。また、Sからの♦Qはハンドでラフ、♦10はハンドから♥2を捨てる。Nからの♦10には♦Jをカバー。

(2ルーザーになる可能性のあるスーツを相手に触らせる工夫)

4♠/S OL: ♣K Declarerはハンドでラフし、♠を2巡集め、ダミーから♦を引いて負けるが、♦で勝たされて、自分から♥を触る様になれば、♥で2ルーザー出るので1ダウンになる。

No. 19

♠ QJ98752	♠ K103
♥ 93	♥ AQJ874
♦ 7	♦ K109
♣ 1084	♣ 5
♠ A6	♠ K103
♥ 102	♥ AQJ874
♦ AQ862	♦ K109
♣ AQJ2	♣ 5

N	E
W	S

N	E	S	W
		P	1NT
P	2♦	P	2♥
P	2♠	P	2NT
P	4♣	P	4♠
P	6♥	end	

N	E	S	W
		P	1♦
P	1♥	P	2♣
P	3♥	P	4♥(3NT)
end			

17hcpの5-4-2-2のWのハンドで1♦でOPするか、1NTでOPするか？ 両方あるが、5枚スーツが♦であり、リビッドで2♣ではハンドの強さを示せないの、1NTでOPする人が多い。

Wの1NTに対しては良い6枚♥と13hcpのあるEはスラムも視野に入れたビッドも必要である。そこで **Jacoby TR** の2♦でWに2♥をビッドさせるが、次のビッドが難しい。暫定的に2♠をビッドする(♥6枚とhcpに余裕のあるハンドを暗示: **Major5-4ならStayman Conv. から入るはず**)。Wは2NTをビッドして♥2枚を示す。ここでEはスラムトライするかスラムをあきらめて4♥or3NTに収めるかを決断する。また、Wが1♦でOPした時は4♥(3NT)に納まる(左下)。

6♥/W OL: ♦7→♦9→♦J→♦K ウイナーは♥Kに負けても♥5♠2♦5♣1あり、6メイクは確実。♥Kのフィネスが成功すれば7メイクになるが……。OLの♦7がシングルトンの可能性(約16%)があり、♥Kのフィネスが抜けた時、♦のリターンをラフされる危険がある。そこで7メイクは放棄し、♥Aを勝ち♥を引いて♥Kに負に行く。このハンドはこれが成功して6メイクになる。♥Kのフィネスをしていけば、♦のリターンをNにラフされる。但し、Nの♥が3枚なら仕方なし。実戦(ペアー戦)でスラムビッドは難しく、6♥/W をビッドしたのは32ペアー中 6ペアーのみであった。

No. 20

♠ A93	♠ Q108
♥ Q942	♥ J7
♦ 102	♦ QJ87
♣ K1085	♣ AQ74
♠ K6542	♠ Q108
♥ 85	♥ J7
♦ A5	♦ QJ87
♣ J632	♣ AQ74

N	E
W	S

N	E	S	W
		P	
P	1♦	1♥	1♠
3♥	P	end	

N	E	S	W
		P	
P	1♦	1♥	1♠
2♥	2♠	P	P
3♥	P	end	
	(P	P	3♠
	end)	

3rd handのEの1♦に、Sで1♥のOCが掛かり、Wで1♠をビッドする。これに対してNが3♥にジャンプレイズすればそのまま決まるが、2♥のレイズなら、Eは2♠にレイズして(Wの♠は5枚以上、4枚ならネガティブダブルのハズ)、♠♥の競り合いになる。尚、Eは2♠に代えて、**サポートダブル**で♠3枚のサポートを示すこともある。

3♥/S OL: ♦A 続いて♦5。Declarerはハンドの♦Kで勝ち、♥を集めて♦をダミで2回ラフすれば4メイクは出来る。OLが♦Aでない時は♦で2ルーザー出て3メイクになる。

3♠/W OL: ♥2 Wは♥K♥Aを勝ち、♣9を返す。♣がラフ出来れば3メイク お互いにゲームの可能性は低く、Both-Vulなので2ダウンは出来ないの競り合いは3の代まで。

No. 21

♠ Q10976	♠ 3
♥ A2	♥ J7
♦ Q8	♦ 10653
♣ K865	♣ J109743
♠ K85	♠ 3
♥ 863	♥ J7
♦ AKJ92	♦ 10653
♣ AQ	♣ J109743

N	E
W	S

N	E	S	W
1♠	P	2♥	3♦
P	P	3♠	P
P(4♠)	end		
(4♠	5♦	...	X?)

Nの1♠に対して、♠4枚♥6枚で絵札がMajorに集中している強いハンド(見かけのhcpより強く14pt以上)であるので、2♥でレスポンスする。これに対して17hcpの強いハンドのWは何をビッドするか？

ビッドからパートナー(E)には絵札は殆ど期待出来ないが、パスは余りにも弱気である。…… NonVulながらダブルはEが3♣でテイクアウトしてきた時に問題なので、リードショウイングの意味も兼ねて3♦のOCをするのが良い。NはMinimumなので一旦パスし、Sのリビッドを待つ。Sが3♠をビッドし、Nでパスするか4♠にレイズすることになる。4♠に対してNonVulのEは5♦のサクリフェイス

をする可能性もある。これにはN-Sからダブルが掛かる可能性が高い。

4♠/N OL: ♦10 ♦Kで勝ったWは♦Aを勝ち、♣Aも勝ってから♥3を返す。この後♠Kに負けるので1ダウンは避けられない。5♦/W OL: ♥A 次に♥2 Sは♥Qで勝ち♣Aを勝ってから♥Kを返して、Nは♦Qでラフする。この後♣でルーザーが出て3ダウンになる(ダブルでは-500)。

32テーブルのペアー戦のコントラクトは、5♠/N 2T; 4♠X/N 2T; 4♠/N 11T; 3♠/N 10T; 5♦X/W 4T; 5♦/W 3Tであった。

以上